

## 2023 年度

## 授業概要

科目名		住宅改造論		授業の種類	演習	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科3年	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕							
<p>障がいを持っている人や高齢者の在宅支援の一つに住宅改造・改修、福祉用具の活用があります。本講座では住宅改造の基礎知識を理解し、作業療法士として対象者と生活環境の適合を提案するための考え方を学びます。</p>							
〔授業全体の内容の概要〕							
<p>生活環境を取り巻く現状を理解します。また、日本の住宅構造や生活様式の特徴、高齢者や障がい者が地域社会で継続した生活が出来るように、身体的特性と環境を理解し、その人のしたい生活とは何かを考えます。座学だけでなく事例検討を行い、学習します。</p>							
〔講師の実務経験〕							
<p>対象者の基礎情報(疾患・状態像など)から生活環境改善のための計画を立てることができるようになることとします。</p>							
回数	講義内容						
1	住宅改造総論						
2	生活環境改善の実際						
3	疾患別配慮						
4	事例検討						
5	住宅改造の流れ、建築用語や法規、図面の書き方 生活環境改善の実際						
6	住宅改造の流れ、建築用語や法規、図面の書き方 生活環境改善の実際						
7	住宅改造の流れ、建築用語や法規、図面の書き方 生活環境改善の実際						
8	住宅改造の流れ、建築用語や法規、図面の書き方 生活環境改善の実際						

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
作業療法学全書 福祉用具の使い方・住環境整備	日本作業療法士協会	共同医書出版

## 【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする
---------------------------------------